

校長室だより

No. 26

平成 27 年 11 月 6 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず  
加 藤 嘉 一

保護者・地域の皆さんに感謝 ー学芸会に多くの観客ー



上【6年1組創作劇「夢からさめた夢」】

下【6年2組創作劇「時間泥棒」】

学芸会当日に、前任の中根校長先生が来校され、全ての演目を見ていただきました。そして、帰りがけに「たくさんの方が来てくれていましたね。素晴らしい学芸会です。」と声をかけてくださいました。山本誠先生をはじめ転退任された先生方や総代さん方も多く来てくださり同じように感想を言っていられました。どの学校も少なくなりがちな午後の演目でも、ごさ席はもちろん、後ろのいす席まで多くの方が来てくださっていました。本当にありがたいことです。

こうして多くの方が来てくださったことは、これまでの職員の皆さんの努力によるものだと感謝しています。学校が小さなことを積み重ね、理解と関心を高める努力をしなければ、地域

の方々学校へ足を運んでくれません。子供たちは多くの方に見ていただいたおかげで、緊張しながらも、やりがいをもって精一杯演技・表現をすることができました。学芸会を終えた今でも、台詞や歌った曲を口ずさむ子達があります。学習として大きな実りを得ることができました。皆さんに、本当に感謝です。

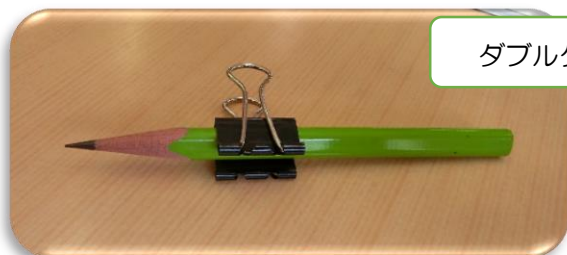
えん筆の持ち方練習編 ー御家庭でのお手本用にー

今週水曜日の朝の時間に、えん筆の正しい持ち方を教える DVD を全校で見ました。いよいよえん筆の持ち方練習強化月間です。

いつものように、授業中に私が教室に入っていくと、スッと背筋を伸ばしてえん筆を正しく持ち直す子がいます。担任の先生が言わなくても、私が行かなくても習慣になるとよいのですが、まずは、正しい持ち方とはどんなものかを

身体に覚えてもらうところからです。担任の先生方も、学習内容を進めなければいけないので、普段の授業でそうそうえん筆の持ち方のことばかり言っていないと思います。この機会にしっかり意識してもらいたいと思います。

先週お知らせしたとおり、家でもできる持ち方グッズ等を以下に載せます。よろしかったら参考にしてください。



ダブルクリップを利用



ヘアゴムを利用



2本のえん筆を利用

- ① 箸のように鉛筆を持ち、動かす。
- ② 動かない方の鉛筆を抜く。

### 原田彩加さん 学生ボランティアとして本校に

先日、岡崎市教育委員会の「学生支援員事業」を利用し、木村歩未さんに本校でボランティアをしてもらうことになったお知らせをしました。今回は、大学との連携協力事業のお話があり、木村さんと同じように、6月に市内の学校で教育実習をした原田彩加さんが、学生ボランティアとして本校のサポートをしてくれることになりました。原田さんは、養護教諭を目指していますので、保健室のお手伝いもしてもらいます。お知らせします。

■期間：平成27年11月～平成28年3月 ■月4回程度（週0.5日）